



いのぼ～る  
の彼女

# 伊野-INO-

～やっ<sup>み</sup>て未<sup>ら</sup>来こい！

いの  
ENO暮らし2030～



いのぼ～る

発行：伊野コミュニティセンター

〒691-0072 出雲市野郷町 492-5  
Tel: (0853) 69-1526 Fax: (0853) 69-1530  
E-mail: ino-cc@local.city.izumo.shimane.jp

伊野コミュニティセンター  
ホームページ



伊野地区自治協会  
ホームページ



伊野地区自治協会  
Facebook



伊野地区自治協会  
Instagram



一伊野地区の人口—  
(R4.2月末現在)

男性… 580人  
女性… 642人  
合計… 1,222人  
世帯数… 421世帯



8人の卒業生へエールを！

## 卒業おめでとう！

3月18日、伊野小学校にて卒業式が挙行されました。今年度の卒業生は8名。雨の中、地域の皆さんが卒業生の門出を祝福しようと駆けつけてくださいました。在校生・教職員・保護者、そして地域の皆さんに見送られながら卒業生は6年間過ごした学び舎をあとにしました。4月からはよいよ中学生。伊野小で過ごした6年間の思い出を胸に、周りの人への感謝の気持ちを忘れずに中学校でも頑張ってください。またコミセンにも寄ってくださいね。



## 木綿街道の活性化に貢献

「おひなさんぽ」に雛人形を展示 3/18 ~ 3/21

木綿街道の活性化に貢献しようと、やっ<sup>み</sup>て未<sup>ら</sup>来こい！ ネット代表の山崎美吉さん(堂ノ本)が雛人形の展示に協力なさいました。期間中、木綿街道内にある古民家や店舗では様々な雛人形が展示され街道の賑わいに一躍かっています。関係者の皆さま、お疲れ様でした。



古民家あかりに  
展示された  
伊野の雛人形





## 自治協会よりお知らせ

補助金を活用し、活動備品の整備を行いました。  
地域活動において皆様どうぞご利用ください。

## 出雲市元気・やる気・地域応援補助金 備品購入



オンライン会議用集音機



そば打ちセット



プロパンガスセット

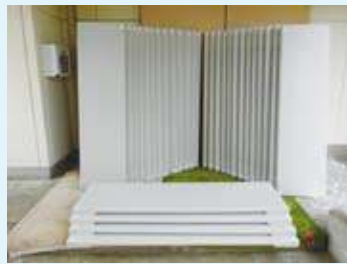


IH クッキングヒーター

## 一般コミュニティ助成事業補助金 備品購入



テント2梁



会議用テーブル30台



折りたたみイス30脚



味噌すり機2台

地域おこし協力隊

## — 福島沙織さん連載 —

最終章



急に温かくなり、早咲きの桜が一足先に春を告げてくれています。体も心も、少しずつほぐれていく感覚がうれしい季節。そして春は、出会いと別れの季節でもあります。

突然ですが、3月末をもって地域おこし協力隊を卒業することになりました。3年間の予定だったところを、1年前倒しての卒業です。

この2年間は、常に、新型コロナウイルス感染症と背中合わせで、当初思い描いていた「地域おこし協力隊」の活動が思うようにできないこともありました。そんな中、「どんな形ならできるか」と、できることを模索する伊野の皆さんの前向きな姿に、とても励まされ、刺激を受けました。

私が思う伊野の魅力は、「人」だと思います。お会いした時になにげなく声をかけてくれる、そんなことが新参者にとってはたまらなくうれしいのです。着任当初、「地域の人からの信頼貯金を貯めましょう」と、先輩の協力隊員から言われました。でも、私は逆に、皆さんが私の中に信頼貯金を積み重ねて下さったと思っています。年齢や性別など関係ない友人も、たくさんできました。私にとって、会いたい人がいるまち、それが伊野です。

今、伊野地区は、地域の方が思っている以上に、地域外からとても注目を浴びています。これから、いろいろな形で伊野と関わりたいという人が、伊野を訪れ、盛り上げてくれることでしょう。私自身は伊野から離れますが、そういった人たちをつなぐ役目を、勝手に引き受けたいなと思っています。

最後になりますが、2年間、私の活動を温かく見守り、支えて下さった伊野地区の皆様、本当にありがとうございました。そして、これからもどうぞよろしく願いいたします。



最後に、エプロンを作らせてもらいました。  
「伊野暮らしを楽しもう！」

## 学びの集大成・歴史探訪 鰐淵巡り

～伊野郷土誌を読む会～ 参加者16名 3/10



今年度最後の郷土誌を読む会。この日は机上ではなくフィールドワークをしようと、一行は鰐淵地区へ出かけました。常松土郎さん(西上町内)と鰐淵コミュニティセンターの高橋センター長さんガイドのもと、意保美神社や河

下港、常光寺などを訪れ、鰐淵地区の自然と歴史に触れ、学びを深めました。資料で見るだけでなく、実際に現地で実物を目にしそこに纏わる云われを知ることでより一層その歴史を感じる良い機会となりました。

(自主企画事業 総務部)



7/7 ひなまつり撮影会 参加者19名

## わくわくひろば 3/13



昨年は木綿街道で開催した「ひなまつり撮影会」でしたが、今年は場所を変え、伊野地区古民家の垂水にて、よりグレードアップした撮影会を開催しました。洋風と和風、それぞれ雰囲気の違いを撮影ブースをプチわくメンバーで作成しました。撮影は、プチわく撮影会でおなじみのマキさんです。男の子は初めて見るお雛様に興味津々。女の子は洋風の撮影ブースで、お姫様気分楽しんでくれました。ご参加いただいた皆様、ありがとうございました。

(自主企画事業 子育て支援部)



## 安心安全でおいしい野菜をつくろう

### 秋冬野菜作り講習会 3/15

参加者16名

浅野種苗園の浅野昌之さんを講師にお招きし、春夏野菜を上手につくるコツを教えてくださいました。土の中の温度が15度以上の適温になってから水分をしっかりと与えた土壌に苗を植えてあげることが大事だそうです。また、大きくなるためには栄養も必要。実がなり始めたら肥料やカルシウムなどを与えてあげると元気に育ってくれるそうです。今日のお話を参考においしい野菜がたくさん収穫できるといいですね。



(自主企画事業 総務部)

## 異なる価値観を認め合おう 人権研修会 3/9

参加者31名



地域おこし協力隊の福島沙織さんを講師に招き、「私が『ん?』と感じた瞬間」と題して人権研修会を開催しました。福島さんは自分の体験談を例に挙げ、無意識の偏見により思わぬうちに相手を傷つけていることが誰しもあるのではないか、自分の考えが正しくて相手の考えは間違っている、という考え方を变え、そういう考え方もあると異なる価値観を認め合うことで差別や偏見、誹謗中傷や人権侵害をなくすことにつながるのではないか、と講話いただきました。参加者からも多くの発言があり、改めて人権について考える良い研修となりました。合わせて参加者へシトラスリボンを配布し、コロナ差別を無くすことについても理解を深めました。(伊野地区同和教育推進協議会)

シトラスリボンについて話す錦織会長



講師 福島沙織さん



## 「湖北教会所」



黒住教の教会所。  
明治25年(1892)出雲郷小教会所より三ノ谷に奉遷され明治38年(1905)現在地に教会所が建立された。

(郷土史研究会  
常松 士郎)

- 伊野地区戦没者慰霊祭 9月11日(日)
- 地区民体育大会 9月25日(日)
- 伊野地区敬老会 10月2日(日)
- 伊野地区文化祭 11月6日(日)
- 山崎亮さん講演会 11月9日(水)

※現時点での予定です。  
変更になる場合もあります。

## #お知らせ #LINEオープンチャット 始めました!

「親子向けのイベントがあります」「子どもと遊ぶのにおすすめのスポットありませんか？」など子育てに関する情報やイベント情報、疑問など、みんなで自由に情報交換ができる場を開設しました。子育て中の皆さんに限らず興味のある方はぜひ登録していただき、互いに情報交換しましょう。



LINEオープンチャット  
【出雲】伊野子育て情報  
QRコード



【出雲】伊野子育て情報 🙋🙋🙋

\*登録の仕方等わからない方はお気軽にコミセンまでおたずねください。

## LET'S ENJOY INO LIFE.

＼エプロン完成!!／

このたび、地域おこし協力隊の福島沙織さんプロデュースによる伊野地区オリジナルエプロンが完成しました。週末にはよっ得!?伊野いちのスタッフが着用してご来場の皆様をお出迎えております。4パターンありますので違いを見つけてみてください。合わせてロゴにも注目です!



## コミセン 自主企画事業のお知らせ



### 伊野郷土誌を読む会 (総務部主催)

毎月第2木曜日 9:30 から

事前申込・参加費不要

第1回 令和4年4月14日(木)

9:30 ~ 11:00 コミセンにて

どなたでもご来場いただけます。我がふるさと伊野の歴史について一緒に学びましょう。



## 編集 後記

新型コロナウイルスやコミセン耐震化工事に伴い様々な影響がありましたが、皆様のご支援・ご協力のおかげで今年度も無事終えることができました。ありがとうございました。新年度こそは今までのような活気ある活動ができることを願うばかりです。

来年度も引き続き皆様のご支援・ご協力を賜りますよう職員一同お願い申し上げます。

